

2017

Christel Vie

Ensemble

Foundation

ニュースレター 2017



Christel
Vie Ensemble
Foundation

一般財団法人 クリステル・ヴィ・アンサンブル



Photo by Kazumi Kurigami

Christel Vie Ensemble Foundation 2017.12

代表理事滝川クリステルからのご挨拶

皆様、平素より一般財団法人クリステル・ヴィ・アンサンブルに多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。

年末のこの機会をいただき、代表理事として改めて心より御礼申し上げます。日ごろから皆様から様々な形でご支援・ご協力いただき、財団設立時の2014年5月から3年半の長きに渡り、今日まで活動を続けることができました。今年も財団では動物保護・生物多様性保全に関する啓発活動に力を入れ、活動を行ってまいりました。

本年は私自身、ファッション誌であるVOGUE1月号での保護犬・保護猫の特集において大きな反響をいただいたのを皮切りに、文教出版株式会社「どうとくのひろば」、ぐんま国際アカデミー高等部一年生の皆さん、電通報、PECOさん、マリ・クレール、GINGE、GOETHE、朝日新聞ボンマルシェなどからの取材、ラジオでは坂本美雨さんの「PET FRIENDLY」、講演・トークショーでは、8月のアニマル・ウェルフェアサミット、11月の第38回動物臨床医学年次総会、12月の大田原小学校への訪問など、犬猫や絶滅危惧種がおかれている現状、また財団の活動をより多くの皆様に知っていただく機会を持ちました。

財団全体としても、財団オリジナルシャツ・デニムの販売、Makuakeでの初のクラウドファンディングの成功、2回目となるアニマル・ウェルフェアサミット2017の開催など、新たなことに挑戦しつつ、これまでの活動に対しても、他団体の方々を巻き込んで、財団スタッフと共に試行錯誤しながら作り上げてきました。

その中でもアニマル・ウェルフェアサミット2017では、昨年は犬猫を主な対象にしましたが、今年は産業動物や絶滅危惧種など動物の現状を考えるチャレンジングなトピックも盛り込みました。来場者の皆

様からは、特にペットショップの流通、動物愛護法改正などへのご関心が強かったと感じています。おかげ様で2日間4会場に渡って実施したサミットでは延べ2,000名の方にご来場いただき、ご家族で来られた方、動物を飼っていない方、動物業界以外の方にも興味をもって参加いただけたのではないかと感じております。今年も100名を超える多くのボランティアの方々に事前の準備、当日、そして片付けまでお手伝いいただきました。皆様の想いを感じると共に、確実に支援・協力の輪が広がっていることを実感しています。

来年に向けてやるべきことは山積みですが、サミットの2年間で得た経験や皆様からの声を踏まえて、来年の構想を考えております。是非楽しみにしていただき、また会場でお会いできればと思います。

財団では、プロジェクトゼロとして、アニマル・ウェルフェアに則った犬猫の殺処分ゼロを目指す啓発活動を進めています。年々行政や保護団体、個人の方などの尽力により殺処分数は減っているものの、まだ年間約5万6千頭、一日あたり150頭もの犬猫が殺処分されています。中には怪我や病気でやむを得ない子たちも含まれていますが、救える命も多く含まれています。特に猫の殺処分数は多く、成猫15,920匹、子猫29,654匹にも上ります。その中で財団では、大阪市獣医師会が行っている「子猫リレー事業」への助成を開始しました。このプロジェクトは、飼い主のいない幼齢猫を大阪市獣医師会の会員の動物病院が引き取り、ミルクボランティアとして3ヶ月齢まで育て、そこから地域のシニアの方がキトンシッター（生後6ヶ月までの子猫を預かり飼育するボランティア）さんとして一時預かりをし、その後新しい飼い主へ譲渡するプログラムです。子猫の命をつなぐリレーを地域全体で行う素晴らしいプロジェクトです。また、「引き

取って」出会う新しい家族をキャッチフレーズに、保護犬保護猫の存在を知ってもらうための活動、「WELCOME PET CAMPAIGN」の新冊子が完成しました。配布にご協力いただける方は以下のアドレスにご連絡ください。

info@christelfoundation.org

プロジェクトレッドでは、皆様からご購入いただいたアクセサリーの売上寄付金を、保護された野生のボルネオゾウの小象のミルク代として、ボルネオ保全トラスト・ジャパンへ贈呈いたしました。

また嬉しいお話として、去年三越伊勢丹ホールディングスのご協力のもと猛禽類医学研究所に寄贈したドクターカーが、絶滅の危機に瀕している猛禽類を救っていることに役立っていると代表の齊藤先生から連絡をいただいております。また、11月のトークショーでは齊藤先生からドクターカーの活躍についても言及いただきました。ただ、オオワシやオジロワシが風力発電の風車に巻き込まれる、ハンターが持ち込んだ鉛弾で撃たれたシカを食べ鉛中毒になる、またワシやシマフクロウが交通事故にあうなど、私たち人間によって引き起こされた問題は解決していません。

ここだけでは語りつくせませんが、より大きな変化を起こすためには、動物の現状を知ってくださった皆様が少しずつでも行動を起こし、そして周りの人に想いを共有していただく必要があると思っています。

今後とも皆様の温かいご支援、ご賛同をよろしくお願い申し上げます。

代表理事

滝川クリステル

2017年1月～2017年6月 活動報告

1月 12日(木) BS日テレ「深層NEWS」ペット8万匹殺処分！超高齢社会の裏側で…
代表理事の滝川クリステルが出演

24日(火) ぐんま国際アカデミー 高等部一年生製作の
ドキュメンタリー取材に代表理事の滝川クリステルが協力

28日(土) フォスターアカデミー セミナー第17回
「動物愛護から考える「聴導犬」」
講師：秋葉圭太郎さん（一般社団法人 日本聴導犬推進協会）



2月 2日(木) 中川俊直 経済産業大臣政務官と面談し、アニマルウェルフェアに則った犬猫の
殺処分ゼロに向けて、代表理事滝川クリステルが意見交換

13日(月) 女優の浅田美代子さんの「Tier Loveチャリティー
オークション」に代表理事滝川クリステルが協力しました。

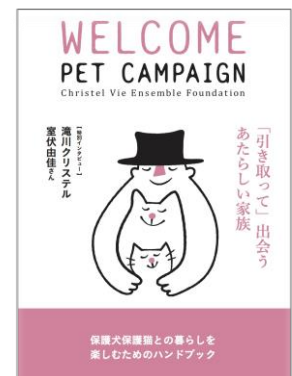
18日(土) フォスターアカデミー セミナー第18回
「犬猫との共生と命を考える～社会学、死生学の観点から～」
講師：新島典子先生（ヤマザキ学園大学准教授）



3月 18日(土) フォスターアカデミー 第19回セミナー「私たちが動物ボランティアを
はじめた理由」講師：西平 衣里さん（公益社団法人 アニマルドネーション代表理事）、
岩淵 友紀さん（特定非営利活動法人 Wonderful Dogs代表）、上山 琴美さん（特定非営利
活動法人 キドックス代表理事）

23日(木) 電通報インタビュー「私が動物の保護活動に
取り組む理由」に代表理事滝川クリステルによる財団活動が掲載

24日(金) ホームページリニューアル
WELCOME PET CAMPAIGN冊子のダウンロードできるようになりました。



4月 5日(水) ボルネオ保全トラスト・ジャパン様へ寄付を行いました。

19日(水) 「marie claire style」に代表理事滝川クリステルによる
財団活動が掲載

28日(金) 「家庭画報6月号」に代表理事滝川クリステルによる財団活動が掲載
紙面ではチャリティーグッズも紹介されました。

5月 15日(月) Makuake クラウドファンディングがスタート。目標金額（50万円）を達成！

6月 9日(金) 鉛弾の使用禁止を求める嘆願書 署名用紙がホームページから
ダウンロードできるようになりました。
<http://christelfoundation.org/pdf/signature.pdf>

17日(土) ELLE WOMEN in SOCIETY2017に大宮エリーさんと登壇し対談を行いました。

21日(水) ほぼ日刊イトイ新聞にて糸井重里さんと代表理事滝川クリステルの対談が掲載

25日(日) フォスターアカデミー セミナー第20回「動物と人、双方の生きる力を育む
動物介在活動の魅力」講師：吉田尚子先生（獣医師・公益社団法人日本動物病院協会理事）

2017年7月～2017年12月 活動報告

7月 21日（金） フランスの老舗メーカー「クリストフル」がフランス大使公邸で開催したパーティーで代表理事滝川クリステルが財団の活動についてお話ししました。

22日（土）「GINGER」9月号に代表理事滝川クリステルによる財団活動が掲載。紙面ではチャリティーグッズも紹介されました。

28日（金） TOKYO FM「PET FRIENDLY」に代表理事滝川クリステルが出演

8月 6日（日） フォスターアカデミー セミナー第21回「不幸な猫をゼロにするために出来ること」講師：齊藤朋子先生（獣医師・NPO法人ゴールゼロ代表）

27日（日）、28日（月） **アニマル・ウェルフェア サミット2017を開催**
東京大学弥生講堂一条ホール他に、2日間で2000名を超える方が参加くださいました。

9月 7日（木） 朝日新聞朝刊「Bon Marche」に代表理事滝川クリステルによる財団活動が掲載

23日（土） 大丸心齋橋店 LUXURY Fairにて代表理事滝川クリステルがトーク。財団への寄付になるチャリティーグッズの販売も行いました。

10月 7日（土） 第60回日本甲状腺学会学術集 市民公開講座@別府市にて代表理事滝川クリステルが特別講演し、チャリティーグッズも販売

22日（日） 日本ペットサミット年次大会シンポジウム「私の考えるアニマルウェルフェア」に事務局長 堀江雄太が財団の活動やアニマル・ウェルフェア サミット2017について講演しました。

23日（月） 早稲田大学大隈記念講堂大講堂にて行われたトリー・バーチ氏特別講演会にて代表理事滝川クリステルが対談を行いました。

11月 12日（日） 大阪動物愛護フェスティバル（大阪城公園・太陽の広場）に参加
子猫リレー事業への寄付を募るチャリティーグッズ販売や財団のPRを行いました。

12日（日） フォスターアカデミー セミナー第22回「しつけワンポイントレッスンin大阪」を開催。講師：安国宣子先生(JAHA家庭犬しつけインストラクター)

18日（土）、19日（日） 第38回 動物臨床医学会（グランキューブ大阪）に参加。
チャリティーグッズ販売と、鉛弾の使用禁止の嘆願書への署名を呼びかけました。

19日（日） 第38回 動物臨床医学会 特別講演として代表理事滝川クリステルと猛禽類医学研究所の齊藤慶輔先生によるトークショーが開催されました。

12月 13日（水） 栃木県大田原小学校教育講演会にて代表理事滝川クリステルが「動物が教えてくれる“共に、生きる”こと」講演を行いました。

22日（金） 「GOETHE」2月号に代表理事滝川クリステルが佐賀県犬猫譲渡センターを訪問した記事が掲載されました。

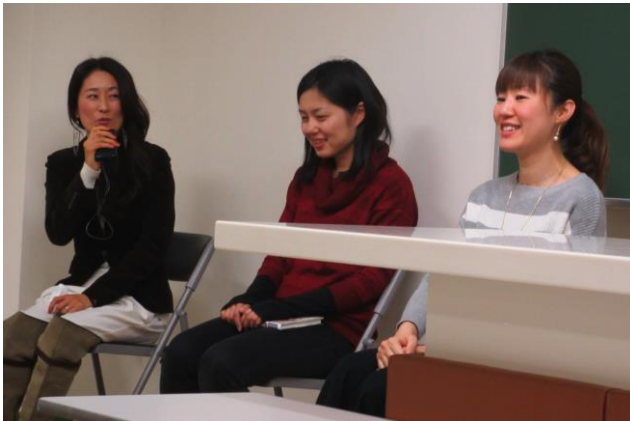


**サミットTシャツ、抄録絶賛
発売中です！**
【ベライチ サミットTシャツ】で検索！



Project Zero

フォスターアカデミー セミナー第19回
動物が好きという気持ちを行動に移すための
ヒントを3名の動物関連団体代表からいただきました。



女優の石田ゆり子さんが参加くださり、自身の
Instagramで講座について紹介いただきました。



Project Red

ボルネオ保全トラスト・ジャパン (BCTJ) 青木事務
局長へ、アクセサリーを制作した「R ethical」星さんと
滝川代表理事から寄付金 ¥ 979,640を贈呈

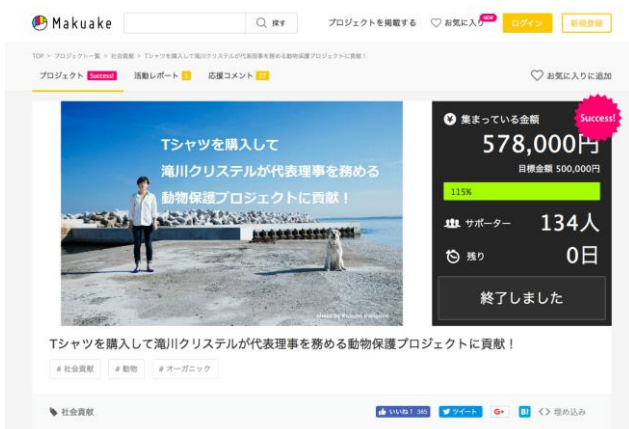


財団ホームページから「コラボ商品」[Borneo
Project]をお買い上げいただくと、売上寄付金がBCTJ
を通じて、現地保全団体へ寄付されます。



Project Red

Makuakeクラウドファンディングに挑戦しました。お
かげさまで、目標額（50万円）を達成することが
出来ました。ご協力ありがとうございました！



Project Zero

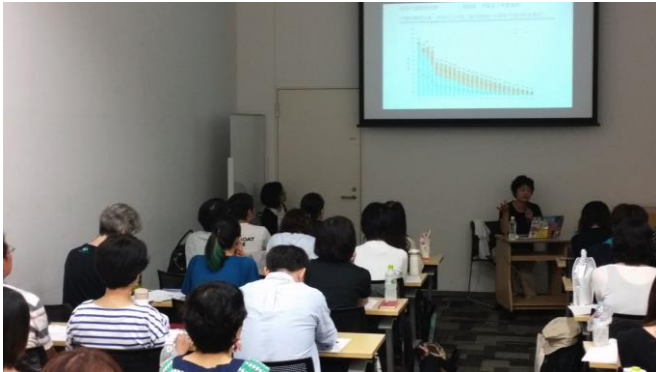
Welcome Pet Campaignを知って、保護犬を飼う
という選択をしてくださったご家族の皆さん



Project Zero

フォスターアカデミー セミナー第21回

殺処分される犬猫の8割を占める猫のうち、大半が離乳前の子猫です。この問題を解決するために必要なことは、飼い主のいない猫への不妊去勢と、子猫のミルクボランティアを増やすことです。



Project Zero

Project Red

アニマル・ウェルフェア サミット2017

今年も殺処分ゼロに向けて取り組む自治体を紹介する一方、畜産動物についても取り上げました。

展示コーナーではProject Redのパネル展や昨年末から財団スタッフが訪問した全国の動物保護団体を紹介するコーナーを設けました。



Project Red

第38回 動物臨床医学会 特別講演

猛禽類医学研究所の齊藤慶輔先生とのトークショーで絶滅危惧種の現状について話しました。

全国で鉛弾の使用禁止を求める嘆願書の署名を集めております。**目標は10万人です。**

change.org キャンペーン開始! キャンペーン一覧 会員プログラム

狩猟における鉛弾(ライフル弾、散弾)の使用禁止をいまずく、日本全国で。
5万人の賛同者

キャンペーンの詳細

宛先: 環境省環境大臣 中川雅治殿

狩猟における鉛弾(ライフル弾、散弾)の使用禁止をいまずく、日本全国で。

一般財団法人クリステル・ヴィ・ファンザンブル Christel Vie Ensemble Foundation 日本



キャンペーンをシェア

5,270
51,270人が賛同しました。もう少しで100,000人に到達します!

Facebookでシェア

コメント (オプション)

環境省環境大臣 山本公一殿...



財団ホームページやSNSで最新の情報をチェック！

クリステル・ヴィ・アンサンブル

検索



Christel
Vie Ensemble

財団について
ABOUT

財団の活動
ACTIVITY

財団への支援
SUPPORT

ニュース・ブログ
NEWS & BLOG

ネット募金
Yahoo!

署名活動
CHANGE

共に、生きる。



<http://christelfoundation.org/>

財団サポーターとして動物保護・生物多様性保全活動にご支援ください！



個人として財団を支援する

財団ホームページ「財団への支援」から皆様の情報をご記入ください！

＜継続寄付＞

プロジェクトサポーター支援（継続寄付）は、クレジットカードのみにて承っております。

＜単回寄付＞

スポットでの支援は、クレジットカードと銀行振込にて承っております。

Yahoo!ネット募金

Tポイント1円から承っております。
財団ホームページ上部「ネット募金」よりサイトをご参照ください。

財団オリジナルアクセサリ

Everchris for animals 販売中！

制作経費を除いた売上は、財団の活動、運営のために使用させていただきます。



財団オリジナルLINEスタンプ販売中！

売り上げ分はすべて財団に寄附されます！Instagramで注目を集めているPantoviscoさんに制作していただきました。



企業として財団を支援する

法人寄附、Webやソーシャルメディアでの共同キャンペーン、寄附付き商品の制作等、さまざまな支援方法で支援できます。

財団ホームページ「財団への支援」からお問い合わせ情報をご記入ください！



Christel
Vie Ensemble
Foundation

お問い合わせ

一般財団法人 クリステル・ヴィ・アンサンブル

〒107-0062

東京都港区南青山2-29-9 608

電話/FAX：03-3408-6707

メール：info@christelfoundation.org